

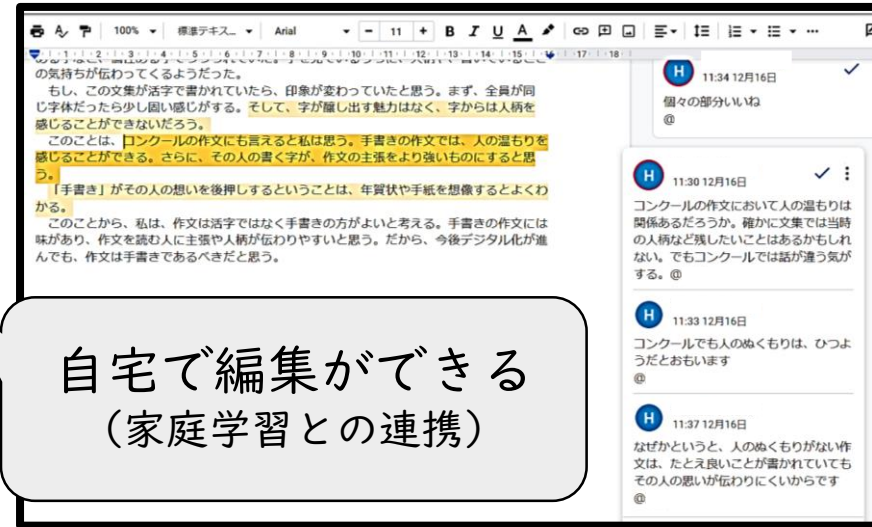
G Suite for Education (なしだいふぞくオンライン) の活用事例 国語科

2年生

投書にチャレンジしよう～根拠を明確にして書く～
【B書くこと エ, オ】 3/4時間

	内容	なしだいふぞくオンライン
導入 10分	<ul style="list-style-type: none"> 前時までの自分の意見文を確認する。 本時の目標の確認を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 始業時までに生徒は、自分で「なしだいふぞくオンライン」にアクセスし、前時までに編集を行った意見文 (E3) を確認する。(B1) 仲間の意見文にドキュメントのコメント機能を使ってコメントをすること、そのコメントを元に推敲を行うことを提示する。
展開 30分	<ul style="list-style-type: none"> 意見文の交流を行い、助言し合う。 仲間からの助言を元に意見文を推敲する。 	<ul style="list-style-type: none"> クロームブックを用いて、意見文の交流を行う。(C2) 自分の意見文を推敲する。(B1)
まとめ 10分	<ul style="list-style-type: none"> 本時の課題を提出する。 本時の振り返りを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 学年の国語科クラスルームにアクセス。→ データをクラウド上に提出。→ 個別の評価 (D2)

リアルタイムで提出状況を確認できる



自宅で編集ができる
(家庭学習との連携)

- 付箋等の配布の手間がない。(活動時間の確保)
- 推敲の効率化。(助言箇所の明確化)
- 接触を減らすことができる。(感染症対策)

B1

一人一人の習熟の程度等に
応じた学習

C2

複数の意見・考えを議論して
整理

D2

教師による個別評価

E3

自宅

活用効果

- ①学習記録をいつでもどこでも見られる形で保存できる。(学習者, 授業者)
- ②これまでの授業の無駄を省くことができる。
- ③課題の配布と回収を容易に行うことができる。